

# 家の お手入れ



## バスルーム

### バスタブ

入浴後、お湯が温かいうちに毎日、掃除をすれば洗剤なしでもOK。スポンジなどでこすり洗いをすればきれいになる。残り湯を洗濯などに使う場合も、水位部分だけでも入浴後にすぐ洗っておくと掃除が楽。そのうえで週に2~3回、バス用洗剤で洗うとスッキリ、きれいになる。

湯アカがこびりついている場合は、バス用洗剤を含ませたティッシュペーパーを貼り付けるか、バス用洗剤をスプレーしてから台所用ラップを貼り付けて湿布し、汚れが浮いてからスポンジなどで軽くこすると効果的。ただし、人工大理石や一部のボリ浴槽は湿布すると変色することがあるので注意を。それで落ちない場合はクリームクレンザーで磨くとよい。

### タイル

毎入浴後にシャワーで石けんカスやアカを洗い流していくと掃除が楽。また、台所でふきんや食器の殺菌漂白に使った塩素系漂白剤の使用済み溶液をタイル床にまく習慣をつけるのも掃除を簡単にする方法。液をまいてからしばらくおいて後で水で流すとよい。

### 壁面

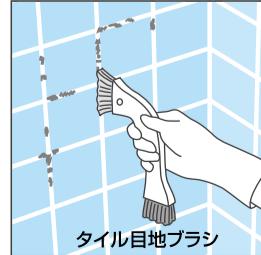
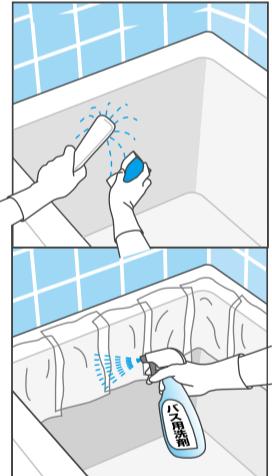
スポンジか、布に浴室用洗剤をつけてこする。落ちにくい所は、洗剤を湿布してからこすり。その後、シャワーで流して、から拭きを。

### 床面

しつこい汚れは、浴室用洗剤をつけてから10分程置いてからタイル用ブラシでこすり洗いを。それで取れない汚れにはクリームクレンザーを使うとよい。

### 目地の汚れ落とし

タイル目地ブラシが便利。これにクリームクレンザーをつけてこるとほとんどの汚れを落とすことができる。これで落ちない汚れはカビと考えられるので、カビ取り剤をスプレーするか、塩素系漂白剤を2~3倍に水で薄めたものを綿棒などで塗って数分置き、カビが漂白されてから水洗いをするときれいになる。



## トイレ

### 便器の中

洗剤やブラシで落ちない汚れは、トイレットペーパーを貼り付けてから酸性のトイレ用洗剤をかけて湿布し、20~30分置いてからブラシでこする。

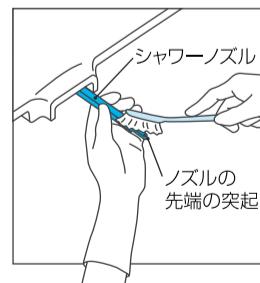
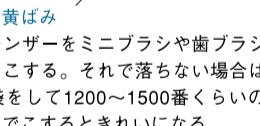
### 便器の内側の縁

トイレ用のミニブラシでクリームクレンザーをつけてこする。



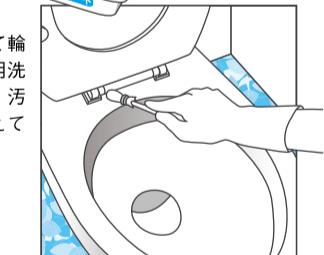
### シャワートイレのノズル

新しいタイプなら、ノズル掃除ボタンを押すか、手でつまんで引き出せるようになっているので、説明書で確認を。古いタイプはノズルを出すことができないので、ボタンを押してノズルが出てきたら素早く手でつまみ、水が出る瞬間にストップボタンを押すという方法で、ノズルを出す。この時、ノズルを無理に引っ張ったり曲げないように注意。ノズルが出たら、洗净水が出る穴などを歯ブラシや布でやさしく洗う。



### 便器の外側

トイレットペーパーかトイレ掃除用シートで毎日、簡単に拭く習慣を。細かな部分は以下の方法で。



### 蓋のちょうつがい

割り箸にボロ布を巻き付けて輪ゴムでとめたものにトイレ用洗剤をつけてこすると効果的。汚れが落ちたら、布を取り替えて清め拭きをする。

### 便器と床が接する部分

すき間に飛び散った尿がこびりついている場合は、竹串で汚れをかき出していくから、エタノールで拭くとよい。また、足元にネジがあるタイプは日々、手でネジのカバーをはずしてきれいに拭くとスッキリきれいになる。



塩素系洗剤と酸性の洗剤を混ぜて使うと有毒な塩素ガスが出て危険です。混ぜなくても、2つの種類の洗剤を続けて使用すると結果的に混ぜたと同じことになりますので、ひとつの洗剤を使用したら、必ずよく流してから次の洗剤を使うようにしてください。



## バス・サニタリーの 汚れ落とし

### One Point Advice

#### 陶器やホーローなどについた 茶色のシミの落とし方

トイレの手洗い器や洗面ボウルの水が落ちる部分などに洗剤では落ちない頑固な茶色のシミができる場合があります。これらのシミは、水道水の鉄分が長い間かかってシミになったもの。その場合は、シミに50℃程度のお湯をかけ、還元系漂白剤「ハイドロハイター」を振りかけるか、シミにハイドロハイターを振りかけたあとお湯をゆっくりたらしてから、ナイロンタワシなどでこするときれいに落ちます。これは、ヘアピンや缶などを置いていてサビがうつったようになっているときにも効果的です。



1500番か1200番の  
サンドベーパー